

自然体験活動メニューの進行方法、注意事項、持参品

メニュー名		林業体験（里山整備）
目的		・ 森林の大切さを知る。 ・ 共同作業の難しさ、楽しさを学ぶ。
前 日 ま で	事前学習	・ 森を育てるためには、どんな作業が必要か調べてみる。 ・ かぶれる木（ウルシ、ヌルデ）の写真をよく見て覚えておく。（当日触ってかぶれないために）
	班分け	・ 1班あたり10～15人程度に班分けを行う。 ・ 班の番号の周知（当日は、開校式で班毎の指導者の紹介をしますので、周知が必要です） <u>※班分けができましたら、各班の人数を事前にお知らせください。</u>
	活動上の注意事項	・ <u>木をきる作業はとても危険ですので、職員の指示、注意をよく聞いて行動してください。</u> <u>※もし、守られない場合は活動を中止することもあります。</u> ・ 草むらや藪には、ハチやヘビがいるかもしれませんので絶対に中に入ったり手を入れたりしないでください。 ・ ハチが近くを飛んでいるときは、じっとして逃げるのを待ってからその場所を離れてください。 ・ ヘビを見たら手を出さず、逃げるのを待ってください。 ・ 気分が悪くなったらすぐに先生、職員に言ってください。 ・ ふざけたり、走ったりしないで下さい。 ・ 単独行動はせず必ず班単位で行動して下さい。
	服 装	長袖、長ズボン、運動靴、帽子 <u>※山での活動の基本です。必ず徹底してください。もし、守られない場合は活動を中止することもあります。</u>
	持参品	軍手、タオル（首に巻ける長さのもの）、雨具（カッパ）、※水分補給用の飲み物、※防寒服
	準備物	学 校
		公 園 ・ のこぎり ・ ヘルメット ・ ロープ（引っ張るもの） ・ ワイヤー

当日	流れ	想定時間	内 容
	公園まで	9 : 3 0	森林公園到着（管理センター） <u>※必ず管理センターでトイレを済ませてください。（第 2 駐車場も可）</u> （林業体験広場はトイレが少ないため）
		9 : 4 5	林業体験広場へ移動（バスは林業体験広場に駐車できます） <u>※ 1 0 時から開校式が始められるように到着してください。</u> <u>※ 1 0 時に遅れる場合は、昼食が遅くなります。</u>
	体験学習 進行方法	1 0 : 0 0 ↑ （3 0 分） ↓	1 林業体験広場到着後、点呼・整列。 2 開校式 ……………（司会：先生） ① 先生または児童の挨拶 ……………（先生、児童） ② 森林公園職員挨拶とスタッフ紹介 ……………（職員） 3 森のきまり（諸注意）と手順の説明 ……………（スタッフ、職員） ① 森のきまり ② 手順の説明
		1 0 : 3 0 ↑ （1 時間 4 0 分） ↓	4 開始 ……………（職員、スタッフ） ① のこぎりで木をきる（みんなで協力して班で 1 本きります） ② きった木を一定の長さにきる ③ 木を広場まで引っ張る
		1 2 : 1 0 ↑ （1 0 分） ↓ 1 2 : 2 0	5 閉校式 ……………（司会：先生） ① 先生または児童の挨拶……………（先生、児童） ② 公園職員挨拶……………（職員） 6 終了
	雨天の 場合	1 2 : 2 5	（移動）昼食 ※林業体験広場または芝生広場
	その他		・ 林業体験は、雨天では実施出来ません。 ・ 雨天、天候不順の場合は、当日の朝 7 時 3 0 分に森林公園へ電話をしていただき、対応を協議します。その際に雨天メニューへの変更、順延、中止を決定します。 ・ 雨天メニューへ変更された場合は、ネイチャークラフトになります。 材料として接着剤が必要となります。公園にある在庫を使ってもらい、使用した数だけの後日納品していただきます。 ・ 順延の場合は、後日協議して日にちを決めます。
			・ 職員は、先生方の補助をすることを基本とします。進行など先生が主体になって進めてください。 ・ 学校行事であるため、先生方にも極力班に入ってください ・ アンケートをお渡ししますので、より充実したメニューにしていくなためにご協力をお願いします。なお、回答は FAX でご返送下さい。

